

麻溝地区 高齢者 かわら版

第10号

発行日 平成26年12月
 協力機関 麻溝地区自治会連合会
 麻溝地区社会福祉協議会
 麻溝地区民生委員児童委員協議会
 麻溝地区老人クラブ連合会
 発行元 麻溝高齢者支援センター
 印刷 タイヨー印刷株式会社

自治会から

麻溝地区連合自主防災隊に 無線機を整備！

麻溝地区連合自主防災隊では、災害発生時に、麻溝地区連合自主防災隊の事務局がある麻溝まちづくりセンターと麻溝地区の各自治会とを結ぶ連絡手段として、デジタル簡易無線機を平成25年度から2年間かけて整備しました。

東日本大震災の際には、麻溝地区でも電話がつながりにくいという状況が続きました。

この無線機を整備により、麻溝地区の災害状況などの把握に効果を発揮することが期待されます。



問合せ 麻溝まちづくりセンター ☎042-778-1006

地区社協から

高齢者サロンに参加してみませんか！

麻溝地区では10ヶ所でサロンを開催しています。ぜひ一度、足を運んでみてください。

サロン名	開催日	場所
いきいきサロン	毎月第1月曜	麻溝公民館
光明サロン	毎月第4月曜	光明学園高校
サロンさつき	毎月第3水曜	堀ノ内自治会館
はつらつサロン	毎月第4金曜	下原公会堂
サロン若竹	毎月第4水曜	畑ヶ中自治会館
サロン鳩川	毎月10日	大下公会堂
げんきかい	毎月第2水曜	北里柳生住宅
古山長寿サロン	毎月第1木曜	古山公会堂
サロンすぎな	毎月第3月曜	中丸自治会館
うめばちサロン	毎月1日	市場公会堂

※開催日は原則です。詳細は、下記問合せまで。

問合せ 地区社協事務局 (麻溝まちづくりセンター内) ☎042-778-1006

老人クラブから

今回の特集は、鶴亀会(宿・谷原地区)です。会長の春山清之様よりお話を伺いました。

鶴亀会は圏央道相模原・愛川インターチェンジに隣接し、今年で52年目を迎える老人クラブです。本年3月、このインターチェンジ開通を記念し附近の緑地帯に桜の苗木が、麻溝・夢の丘両小学校1年生親子により記念植樹されました。

当会では、この桜緑地の除草・清掃作業を行ない、地域の子供たちの成長と桜の成育を見守りながら、高齢者の心意気を社会奉仕活動に向け取り組んでいるところです。除草・清掃作業以外にも様々な活動も行っています。



地区の皆さん
ぜひご入会を!!
お待ちしております。

問合せ 相模原市老人クラブ連合会事務局 ☎042-769-9231

民生・児童委員から

「ジイジイ・バアバアへの頼みごと」

上野の駅でジイジイはポツリと言った。ここは俺たちが巣立った駅だ。凍て付く北国で頑張る親の背中を見て育った。野鳥は一度巣立ったら、そこへは二度と戻らない。自分の力で生きていく。俺たちもそうやって頑張ってきた。

近頃の若者が起こした秋葉原や名古屋の車の暴走事件、千葉の殺傷、強盗事件、簡単に人を殺傷し、金を奪ったり、うっぴんのはけ口にして、みんな世の中のせいになっている。

辛抱だの、我慢だの、這い上がるなどといった思考力がまるで感じられない。

ジイジイ・バアバア、もうひと働き頼む。子や孫に、今の若者に、北国のしばれる冬の暮らしの我慢と耐える心、頑張る心を教え伝えてくれ。



問合せ 地区民児協事務局 (麻溝まちづくりセンター内) ☎042-778-1006

頑張っている高齢者

特集
第10回目



～変わらぬ思い～

ささき しげる
佐々木 繁留さん 97歳(古山上地区在住)

90歳を超えての麻溝ステージデビュー

秋田県出身 横須賀の海軍入隊と同時に上京。太平洋戦争時を南方で過ごし、復員し結婚。勤め人から風呂屋の経営、ダンプの修理工場の経営を経て民生委員等もされ、麻溝地区には、8年前に転入されてこられ今は、息子さんと二人で暮らされています。近頃はiPadで将棋を始められる予定もおありとか…

今回のがんばっている高齢者の特集は、老人会からご推薦の佐々木さんを取材させていただきました。

Q1 | これまでの人生で印象に残っているのはどんな事ですか？

A 本当に私は、運が良かったと思います。海軍では、たしなみとしてお酒やたばこや将棋等を習いました。戦後縁あって始めたお風呂屋は当時「風呂なし」の住宅が多い中で繁盛しました。その後親族に頼まれ、東京で修理工場を始めました。田んぼの真ん中の修理工場でしたが車を修理に来る人たちが道路を造ってくれました。親からもらった丈夫な体、そういった人との繋がり、長い歴史を経て今の自分があるのだと思っています。
※親父は、もともと人に頼られると断れない性格ですが、本当、人に恵まれていたんだと思います。※(息子さん談)

Q3 | 若い世代にひと言お願いします。

A 『自分がイイと思った事は、長く続ける』ということでしょうね。時代がどんなに変わってもいいものは変わらない。信念を曲げない事。わたしは、今の自分がいるのは、先祖のおかげだと思っています。毎朝欠かさず般若心経を唱えることを続けています。それが毎日の始まりです。

Q2 | 新たなきっかけは“老人会デビュー”でした

「去年96歳の時に御近所の方から丹頂会の人に入会を勧められ、老人会に入会をしました。」その時に老人会で行った深松園でカラオケを勧められ唄ったところ会員の方から唄がうまいと評判になり、ついには麻溝JA祭りでも銀幕デビューを果たされたそうです。幼いころから民謡を唄われていたとの事ですのでその体験がさらに花開いた形になったようで、老人会の加入は活動の場を広げる大きなきっかけになったご様子でした。



金婚式にて…10組の仲人をしてきました

取材を通じて

「たしなみ」である将棋は仲間のいる健康文化センターまでを歩くきっかけをつくり、今またあらたにiPad購入もされるご様子、そんなお話を伺いながらその空間がとても居心地良いことに気付きました。佐々木さんご自身からも「ケンカの仲裁役だった」と語られるように、人の和を作り出すお人柄を身近に感じていたようです。

・地域包括から

麻溝地域包括支援センターは、麻溝地区の高齢者の相談窓口です。今後も地域に根差したセンターとして関係機関との連携を図りながら事業展開を行います。

【明日からの自分をプロデュース！】

内 容 転倒骨折予防教室
開 催 日 H27.1/20、27、2/3、10
時 間 10:00～11:30(受付9:30～)
開催場所 麻溝公民館 2F 大会議室



【認知症カフェ】

内 容 認知症について喫茶店のように気軽に立ち寄れる場所です
開 催 日 12/23(火)
時 間 13:00～16:00
12月以降 第4火曜日
偶数月/午後 奇数月/午前
開催場所 麻溝高齢者支援センター事務所(三和麻溝店B館3F)

申込・お問合せ 麻溝高齢者支援センター ☎042-777-6858